

令和 3 年 度

事 業 計 画 書

令和 3 年 4 月 1 日から

令和 4 年 3 月 3 1 日まで

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

令和3年度事業計画書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

1. 事業方針

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、地域社会への貢献と同時に、with コロナの状況下での安心安全に配慮した管理運営に努めます。

また、SDGs(持続可能な開発目標)を念頭に「市民が誇れる水族館、やさしい水族館、感動が記憶に残る水族館」を目指した取り組みを行います。

with コロナ下での管理運営の質的向上を目的に、昨年度は中止した来館者アンケート調査を実施します。

動物健康管理室を新たに設け、飼育動物の健康管理体制を整備します。

公益事業については、楽しく学ぶスタイルでリピーター対策も考慮した内容で、話題性、パブリシティ効果のあるイベント、企画展等を開催し、多くの利用者の観覧に供するように努めると同時に、総合学習や下関市の出前講座に対応する他に、水生生物に係る社会教育施設としての機能を果たすべく計画実施して参ります。

本年度が開館20周年年度となることから、20周年イベントの開催および20周年誌の発刊を行います。また、改善による新たな魅力づくりと記憶に残る展示を目指し、マンネリ化防止に努めます。同時に局所的になりますが施設の老朽化が顕在化した部分に対応します。

展示生物の長期飼育と繁殖をテーマに諸課題に取り組むなかで、懸案のマカロニペンギンの繁殖実現にも取り組みます。

野生生物のうち特に鯨類やウミガメ類の保護やストランディング調査を地域的に関係諸機関と連携して実施します。

下関市立しものせき水族館は生涯学習施設であると同時に、関門ウォーターフロント地区の観光・レクリエーション事業の中核的拠点として位置づけられており、当財団はその運営において周辺観光地域と連携を深め、積極的な観光客誘致活動を展開し、年間584,000人以上の入館者の獲得を目指します。また、サポーターズクラブ会員数の確保を目指した広告や宣伝に努めます。

引き続き下関市が進めるリニューアル方針に対応していきます。

一般社団法人日本水族館協会の運営を牽引し、諸事業にも積極的に参加いたします。

収益事業については、昨年からはじめた新たな事業（真珠取出し体験）の定着を図る他、ミュージアムショップを直営にて運営し、単なる土産物販売の場ではなく、水族館体験の一部としてショップが利用されるように魅力的な商品の選定と開発、サービスの提供に努めます。またレストラン及び写真販売事業については、入館者の利便性の向上に努めます。

2. 事業内容

(1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集は、自家採集並びに直接購入、自家輸送を積極的に実施します。
- ② 展示魚類の繁殖に努め、繁殖個体の継続的展示を目指します。
- ③ アマミホシゾラフグの稚魚育成ならびに展示を目指します。
- ④ アンコウ目魚類と山口県下でのアンコウ類の収集と飼育技術獲得に努めます。
- ⑤ 採集したニホンアワサンゴの幼体の育成と水槽内繁殖に努めます。

- ⑥ サンゴ類、クラゲ類等、刺胞動物の収集、飼育を推進し展示の充実に努めます。
 - ⑦ バンドウイルカの人工授精に用いる凍結精子の補充を実施します。
 - ⑧ ペンギン類の新たな血統の確保と人工繁殖技術の確立を目指します。
 - ⑨ 展示生物の収集ネットワーク作りを進めます。
 - ⑩ イカ類の収集および安定飼育、繁殖に努め、通年展示を目指します。
 - ⑪ ユウレイクラゲの長期飼育ならびに人工授精の実施を目指します。
 - ⑫ 新たな展示開拓に取り組みます。
- (2) 生物の保護及び保全に関する事業
- ① 下関周辺でのウミガメ類の出現や産卵情報を収集し、データベースとして蓄積する。また、日本ウミガメ協議会と連携し、情報共有や遺伝的調査、保護保全の啓発を図ります。
 - ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトを支援します。
 - ③ 鯨類のストランディング対応を通じてスナメリなどの小型鯨類の保護活動に努めます。
 - ④ スナメリの飼育下繁殖を主テーマとする瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動に参加します。
- (3) 調査研究に関する事業
- ① フグ目魚類やクラゲ類を中心に、飼育生物の繁殖など生態的知見の乏しい種についての研究を実施します。
 - ② カブトガニ、オオサンショウウオ、ヤマトシマドジョウなど、山口県および下関周辺に生息する水生生物についての調査を実施します。
 - ③ プロジェクターの映像を用いた新たな手法によるバンドウイルカの認知研究を東海大学との共同研究として継続します。
 - ④ スナメリを中心とした沿岸鯨類の座礁、混獲等への対応やストランディングデータベースの蓄積を実施します。
 - ⑤ 林兼産業（株）との共同開発による人工餌料の実用化に加え、災害時用保存餌料に向けた研究を継続します。
 - ⑥ 国内外の水族館、動物園、大学、研究機関等と連携し、共同研究や研究協力、技術交流等を通じて、生物学的情報ならびに飼育技術の収集に努める他、職員の研究意欲を高め人材育成に努めます。
 - ⑦ 研究会や研修会ならびにシンポジウム等に参加し、情報収集及び研究成果を発表します。
- (4) 普及啓発に関する事業
- ① 展示種特有の暮らし方（生き様）を紹介します。
 - ② 展示コレクションとして世界随一となるフグ目魚類の展示を維持、継続します。
 - ③ 「食・資源」をテーマにした普及啓発に取り組みます。
 - ④ 改修したペンギン学校で、今まで以上に幼児を対象にした普及啓発を行います。
 - ⑤ 「夜の水族館」は単なる時間延長でなく、昼と異なった企画として実施する他、季節催事や特別企画展等、魅力的な企画を開催し普及啓発に寄与します。
 - ⑥ 国立研究開発法人水産研究・教育機構の水産大学校との連携を維持し、オープンラボを継続します。
 - ⑦ 出前講座、観察会等館内外での社会教育活動を継続し、必要な調査等も実施します。

- ⑧ 解説ボランティアの自主的な学習や解説技法の獲得等を支援します。
- ⑨ 昨年度作成した地域の教育資源を活用した海洋教育プログラムを実施し、地域連携に寄与します。
- ⑩ スマートフォン版を含めた公式ホームページやSNSを活用して、普及啓発を図るとともに、館の活動をPRします。

尚、上記項目のうち⑥～⑨については、COVID-19の感染状況を鑑みて判断します。

(5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 旅行エージェント等への企画提案
- ② 近隣観光施設との提携、協同観光客誘致、協同パンフレットの作成
- ③ 訪日外国人旅行者の誘致→削除
- ④ 広報宣伝事業
 - i. エージェント等への訪問セールスやダイレクトメール送付
 - ii. テレビ・ラジオ広告
 - iii. タウン誌、情報誌広告
 - iv. 広告塔による広告
 - v. 路線バス車内放送による広報宣伝
 - vi. 地域協賛広告
 - vii. 観光宣伝隊による誘致活動
 - viii. ホームページによる広告
 - ix. Web、SNSを利用した広告
- ⑤ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
 - i. 周辺地域の観光施設および観光促進団体との連携、調整、情報交換
 - ii. 下関の特色ある水産物に関する知識の普及と啓蒙

(6) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップの運営と新商品の開発
- ② レストランの運営
- ③ 写真販売事業の運営
- ④ 自動販売機等事業の運営
- ⑤ 真珠取出し体験事業の運営

令和3年度 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	10,000	10,000	0
② 受取会費			
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0
③ 事業収益			
管理受託事業収益	849,302,000	892,837,000	△ 43,535,000
館内販売事業収益	269,316,000	271,047,000	△ 1,731,000
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0
写真販売事業収益	1,833,000	1,855,000	△ 22,000
自動販売機等事業収益	18,204,000	19,366,000	△ 1,162,000
真珠取出体験事業収益	4,672,000	0	4,672,000
④ 受取補助金等			
受取民間補助金	0	0	0
⑤ 雑収益			
受取利息	5,500	5,500	0
雑収益	2,712,000	2,798,000	△ 86,000
経常収益計	1,170,854,500	1,212,718,500	△ 41,864,000
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	9,768,000	11,280,000	△ 1,512,000
給料	107,947,480	107,277,970	669,510
職員手当	86,732,640	87,519,300	△ 786,660
退職給付費用	8,408,080	8,628,060	△ 219,980
福利厚生費	36,050,860	35,889,890	160,970
臨時職員賃金	58,590,950	59,295,650	△ 704,700
会議費	240,000	240,000	0
旅費交通費	3,092,000	3,075,800	16,200
通信運搬費	1,307,030	1,284,500	22,530
減価償却費	1,805,112	2,846,987	△ 1,041,875
消耗什器備品費	6,956,000	19,776,000	△ 12,820,000
消耗品費	29,961,850	25,902,500	4,059,350
水族購入費	4,076,000	4,245,000	△ 169,000
展示資料購入費	30,000	32,000	△ 2,000
飼料購入費	29,902,000	30,015,000	△ 113,000
原材料費	462,300	380,300	82,000
修繕費	22,687,050	22,917,750	△ 230,700
印刷製本費	4,399,000	4,431,000	△ 32,000
燃料費	1,052,500	1,056,500	△ 4,000
光熱水料費	194,879,400	195,056,015	△ 176,615
賃借料	16,841,200	16,770,150	71,050
保険料	1,046,000	979,000	67,000
諸謝金	0	0	0
手数料	2,706,000	2,781,000	△ 75,000
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	8,668,000	8,760,000	△ 92,000
支払負担金	1,110,000	1,110,000	0
委託費	182,965,450	185,472,650	△ 2,507,200
設備改装費	2,850,000	0	2,850,000
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0
館内販売仕入費	172,991,000	174,526,000	△ 1,535,000
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0
雑費	100,000	100,000	0

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	3,694,000	4,342,000	△ 648,000
給料	14,186,520	15,448,030	△ 1,261,510
職員手当	13,738,360	15,095,700	△ 1,357,340
退職給付費用	1,336,920	1,496,940	△ 160,020
福利厚生費	4,530,140	5,256,110	△ 725,970
臨時職員賃金	4,278,050	3,594,350	683,700
会議費	521,000	850,000	△ 329,000
旅費交通費	4,315,000	4,858,000	△ 543,000
交際費	100,000	100,000	0
通信運搬費	2,490,970	2,484,500	6,470
減価償却費	451,000	0	451,000
消耗什器備品費	1,085,000	1,155,000	△ 70,000
消耗品費	4,585,150	4,727,500	△ 142,350
原材料費	8,700	8,700	0
修繕費	2,227,950	2,216,950	11,000
印刷製本費	831,000	977,800	△ 146,800
燃料費	296,500	260,500	36,000
光熱水料費	10,099,600	10,102,685	△ 3,085
賃借料	5,872,800	4,340,850	1,531,950
保険料	596,000	596,000	0
諸謝金	16,000	16,000	0
手数料	12,995,000	13,020,000	△ 25,000
広報宣伝費	3,192,000	3,654,000	△ 462,000
租税公課	28,138,000	26,585,000	1,553,000
支払負担金	1,618,000	1,612,000	6,000
委託費	40,058,550	68,606,350	△ 28,547,800
設備改装費	150,000	0	150,000
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	1,159,138,112	1,203,153,987	△ 44,015,875
評価損益等調整前当期経常増減額	11,716,388	9,564,513	2,151,875
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	11,716,388	9,564,513	2,151,875
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	11,716,388	9,564,513	2,151,875
法人税、住民税及び事業税	3,534,000	2,618,000	916,000
当期一般正味財産増減額	8,182,388	6,946,513	1,235,875
一般正味財産期首残高	340,796,786	333,850,273	6,946,513
一般正味財産期末残高	348,979,174	340,796,786	8,182,388
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	348,979,174	340,796,786	8,182,388

収支予算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	10,000	0	0		10,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	23,000,000	0	0		23,000,000
③ 事業収益					
管理受託事業収益	721,141,403	0	128,160,597		849,302,000
館内販売事業収益	0	269,316,000	0		269,316,000
レストラン事業収益	0	1,800,000	0		1,800,000
写真販売事業収益	0	1,833,000	0		1,833,000
自動販売機等事業収益	0	18,204,000	0		18,204,000
真珠取出体験事業収益	0	4,672,000	0		4,672,000
④ 受取補助金等					
受取民間補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	5,500	0		5,500
雑収益	0	2,712,000	0		2,712,000
経常収益計	744,151,403	298,542,500	128,160,597	0	1,170,854,500
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	7,980,000	1,788,000			9,768,000
給料	104,034,480	3,913,000			107,947,480
職員手当	81,066,240	5,666,400			86,732,640
退職給付費用	8,087,280	320,800			8,408,080
福利厚生費	32,019,760	4,031,100			36,050,860
臨時職員賃金	41,244,950	17,346,000			58,590,950
会議費	0	240,000			240,000
旅費交通費	2,854,000	238,000			3,092,000
通信運搬費	1,036,030	271,000			1,307,030
減価償却費	0	1,805,112			1,805,112
消耗什器備品費	6,442,000	514,000			6,956,000
消耗品費	20,018,850	9,943,000			29,961,850
水族購入費	4,076,000	0			4,076,000
展示資料購入費	30,000	0			30,000
飼料購入費	29,902,000	0			29,902,000
原材料費	462,300	0			462,300
修繕費	22,634,050	53,000			22,687,050
印刷製本費	4,262,000	137,000			4,399,000
燃料費	1,052,500	0			1,052,500
光熱水料費	191,892,400	2,987,000			194,879,400
賃借料	4,520,200	12,321,000			16,841,200
保険料	1,046,000	0			1,046,000
諸謝金	0	0			0
手数料	1,290,000	1,416,000			2,706,000
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	8,668,000			8,668,000
支払負担金	0	1,110,000			1,110,000
委託費	180,160,450	2,805,000			182,965,450
設備改装費	2,850,000	0			2,850,000
期首商品棚卸高	0	2,230,493			2,230,493
館内販売仕入費	0	172,991,000			172,991,000
期末商品棚卸高	0	△ 2,230,493			△ 2,230,493
雑費	0	100,000			100,000

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
② 管理費					
役員報酬			3,694,000		3,694,000
給料			14,186,520		14,186,520
職員手当			13,738,360		13,738,360
退職給付費用			1,336,920		1,336,920
福利厚生費			4,530,140		4,530,140
臨時職員賃金			4,278,050		4,278,050
会議費			521,000		521,000
旅費交通費			4,315,000		4,315,000
交際費			100,000		100,000
通信運搬費			2,490,970		2,490,970
減価償却費			451,000		451,000
消耗什器備品費			1,085,000		1,085,000
消耗品費			4,585,150		4,585,150
原材料費			8,700		8,700
修繕費			2,227,950		2,227,950
印刷製本費			831,000		831,000
燃料費			296,500		296,500
光熱水料費			10,099,600		10,099,600
賃借料			5,872,800		5,872,800
保険料			596,000		596,000
諸謝金			16,000		16,000
手数料			12,995,000		12,995,000
広報宣伝費			3,192,000		3,192,000
租税公課			28,138,000		28,138,000
支払負担金			1,618,000		1,618,000
委託費			40,058,550		40,058,550
設備改装費			150,000		150,000
雑費			100,000		100,000
経常費用計	748,961,490	248,664,412	161,512,210	0	1,159,138,112
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,810,087	49,878,088	△ 33,351,613	0	11,716,388
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,810,087	49,878,088	△ 33,351,613	0	11,716,388
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,810,087	△ 38,161,700	33,351,613		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	11,716,388	0	0	11,716,388
法人税、住民税及び事業税	0	3,534,000	0		3,534,000
当期一般正味財産増減額	0	8,182,388	0	0	8,182,388
一般正味財産期首残高	150,512,000	190,284,786	0		340,796,786
一般正味財産期末残高	150,512,000	198,467,174	0	0	348,979,174
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	198,467,174	0	0	348,979,174

収支予算書(公益目的事業会計)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	10,000	10,000	0	100,000千円×0.01%
② 受取会費				
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0	サポーターズクラブ'入会金
③ 事業収益				
管理受託事業収益	721,141,403	739,823,636	△ 18,682,233	下関市からの受託収入
④ 受取補助金等				
受取民間補助金	0	0	0	
⑤ 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	744,151,403	762,833,636	△ 18,682,233	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	7,980,000	9,060,000	△ 1,080,000	役員等報酬
給料	104,034,480	103,382,970	651,510	職員、契約職員給料
職員手当	81,066,240	81,728,900	△ 662,660	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	8,087,280	8,273,160	△ 185,880	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	32,019,760	32,617,290	△ 597,530	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	41,244,950	41,832,650	△ 587,700	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	0	0	0	
旅費交通費	2,854,000	2,829,800	24,200	生物収集、調査研究等
通信運搬費	1,036,030	1,026,500	9,530	生物・展示資料等輸送費、電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	6,442,000	19,265,000	△ 12,823,000	飼育用専門図書、小型水槽等
消耗品費	20,018,850	19,859,500	159,350	飼育消耗品、薬品等
水族購入費	4,076,000	4,245,000	△ 169,000	生物購入等
展示資料購入費	30,000	32,000	△ 2,000	展示資料、書籍等
飼料購入費	29,902,000	30,015,000	△ 113,000	生物飼料購入費
原材料費	462,300	380,300	82,000	飼育用具等
修繕費	22,634,050	22,864,750	△ 230,700	設備等修繕
印刷製本費	4,262,000	4,294,000	△ 32,000	パンフレット等
燃料費	1,052,500	1,056,500	△ 4,000	保管施設、自家発電機等
光熱水料費	191,892,400	191,951,015	△ 58,615	電気、ガス、上下水道
賃借料	4,520,200	4,501,150	19,050	展示資料・生物、備船料等
保険料	1,046,000	979,000	67,000	施設賠償責任、動産総合
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,290,000	1,381,000	△ 91,000	生物検査手数料等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
委託費	180,160,450	182,436,650	△ 2,276,200	設備運転管理等
設備改装費	2,850,000	0	2,850,000	設備改装工事等
期首商品棚卸高	0	0	0	
館内販売仕入費	0	0	0	
期末商品棚卸高	0	0	0	
雑費	0	0	0	
経常費用計	748,961,490	764,012,135	△ 15,050,645	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,810,087	△ 1,178,499	△ 3,631,588	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 4,810,087	△ 1,178,499	△ 3,631,588	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	4,810,087	1,178,499	3,631,588	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	150,512,000	150,512,000	0	
一般正味財産期末残高	150,512,000	150,512,000	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	150,512,000	150,512,000	0	

収支予算書(収益事業等会計)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
館内販売事業収益	269,316,000	271,047,000	△ 1,731,000	売店商品
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0	営業管理費
写真販売事業収益	1,833,000	1,855,000	△ 22,000	営業管理費
自動販売機等事業収益	18,204,000	19,366,000	△ 1,162,000	自動販売機、双眼望遠鏡等
真珠取出体験事業収益	4,672,000	0	4,672,000	営業管理費
② 雑収益				
受取利息	5,500	5,500	0	50,000千円×0.01%、50,000千円×0.001%
雑収益	2,712,000	2,798,000	△ 86,000	レストラン光熱水料費実費弁償等
経常収益計	298,542,500	296,871,500	1,671,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,788,000	2,220,000	△ 432,000	役員等報酬
給料	3,913,000	3,895,000	18,000	職員、契約職員給料
職員手当	5,666,400	5,790,400	△ 124,000	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	320,800	354,900	△ 34,100	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	4,031,100	3,272,600	758,500	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	17,346,000	17,463,000	△ 117,000	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	240,000	240,000	0	打合せ会議費等
旅費交通費	238,000	246,000	△ 8,000	販売促進、店舗調査等
通信運搬費	271,000	258,000	13,000	運送料等
減価償却費	1,805,112	2,846,987	△ 1,041,875	什器備品減価償却費
消耗什器備品費	514,000	511,000	3,000	売店用什器備品
消耗品費	9,943,000	6,043,000	3,900,000	売店消耗品(包装紙等)、制服
原材料費	0	0	0	
修繕費	53,000	53,000	0	備品等修繕
印刷製本費	137,000	137,000	0	伝票等
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	2,987,000	3,105,000	△ 118,000	電気、ガス、上下水道
賃借料	12,321,000	12,269,000	52,000	施設使用料、什器リース料等
保険料	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,416,000	1,400,000	16,000	クリーニング代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	8,668,000	8,760,000	△ 92,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	1,110,000	1,110,000	0	講座参加費、各種参加費等
委託費	2,805,000	3,036,000	△ 231,000	POSレジスター保守点検料等
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0	売店商品
館内販売仕入費	172,991,000	174,526,000	△ 1,535,000	売店商品、プリントラフ印画紙等
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0	売店商品
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	248,664,412	247,636,887	1,027,525	
評価損益等調整前当期経常増減額	49,878,088	49,234,613	643,475	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	49,878,088	49,234,613	643,475	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 38,161,700	△ 39,670,100	1,508,400	
税引前当期一般正味財産増減額	11,716,388	9,564,513	2,151,875	
法人税、住民税及び事業税	3,534,000	2,618,000	916,000	
当期一般正味財産増減額	8,182,388	6,946,513	1,235,875	
一般正味財産期首残高	190,284,786	183,338,273	6,946,513	
一般正味財産期末残高	198,467,174	190,284,786	8,182,388	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	198,467,174	190,284,786	8,182,388	

収支予算書(法人会計)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
管理受託事業収益	128,160,597	153,013,364	△ 24,852,767	下関市からの受託収入
② 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	128,160,597	153,013,364	△ 24,852,767	
(2) 経常費用				
① 管理費				
役員報酬	3,694,000	4,342,000	△ 648,000	役員等報酬
給料	14,186,520	15,448,030	△ 1,261,510	職員、契約職員給料
職員手当	13,738,360	15,095,700	△ 1,357,340	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	1,336,920	1,496,940	△ 160,020	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	4,530,140	5,256,110	△ 725,970	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	4,278,050	3,594,350	683,700	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	521,000	850,000	△ 329,000	理事会、評議員会等
旅費交通費	4,315,000	4,858,000	△ 543,000	顧問旅費、研究会等
交際費	100,000	100,000	0	交際費
通信運搬費	2,490,970	2,484,500	6,470	電話料、郵送料等
減価償却費	451,000	0	451,000	
消耗什器備品費	1,085,000	1,155,000	△ 70,000	事務用什器備品
消耗品費	4,585,150	4,727,500	△ 142,350	事務用消耗品、制服等
原材料費	8,700	8,700	0	設備関係原材料費等
修繕費	2,227,950	2,216,950	11,000	設備等修繕
印刷製本費	831,000	977,800	△ 146,800	各種封筒、予算・決算書等
燃料費	296,500	260,500	36,000	車両燃料費
光熱水料費	10,099,600	10,102,685	△ 3,085	電気、ガス、上下水道
賃借料	5,872,800	4,340,850	1,531,950	車両リース料、複写機、有料道路通行料等
保険料	596,000	596,000	0	車両任意保険料等
諸謝金	16,000	16,000	0	講師謝礼
手数料	12,995,000	13,020,000	△ 25,000	クリーニング代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	3,192,000	3,654,000	△ 462,000	普及宣伝等
租税公課	28,138,000	26,585,000	1,553,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	1,618,000	1,612,000	6,000	会議、学会、研究会等負担金
委託費	40,058,550	68,606,350	△ 28,547,800	健康診断、産業医等
設備改装費	150,000	0	150,000	設備改装工事等
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	161,512,210	191,504,965	△ 29,992,755	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 33,351,613	△ 38,491,601	5,139,988	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 33,351,613	△ 38,491,601	5,139,988	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	33,351,613	38,491,601	△ 5,139,988	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

事業 年度	自 令和 3 年 4 月 1 日
	至 令和 4 年 3 月 31 日

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あ り	<input checked="" type="checkbox"/>	な し
事業 番号	借入先	金 額		使 途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あ り	<input checked="" type="checkbox"/>	な し
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	